

# 機工製品 (電動ドライバ) 使用上のご注意

次の注意喚起シンボルの意味を十分に理解の上、この「安全上のご注意」をよくお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



## 警告

- 作業場はいつもきれいに保ってください。ちらかった場所・作業台は、事故の原因になります。
- 作業場の周囲状況も考慮してください。電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。作業場は、十分に明るくしてください。可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 感電に注意してください。電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
- 子供を近づけないでください。作業員以外、電動工具や電源コードに触れさせないでください。作業員以外、作業場へ近づけないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。
- 無理して使用しないでください。安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 作業に合った電動工具を使用してください。小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。指定された用途以外に使用しないでください。
- きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服、手袋やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防塵マスクを併用してください。
- 電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。電源コードを熱、油、角のものがたつ所に近づけないでください。
- クランプや万力などを利用し、加工するものをしっかりと固定してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 電動工具は、注意深く手入れをしてください。安全に能率よく作業していただくために、ビット類は定期的に点検し、先端が変形摩耗していないものを使用してください。注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- 次の場合は、電動工具、コントローラの電源プラグを抜いてください。使用しない場合。ビット等の付属品を交換する場合。その他危険が予想される場合。



## 注意

- 工具類(ビットなど)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。
- トルク設定時は、ドライバ本体の電源コードを抜いてください。
  - ・回転させたまま行くと、けがの原因になります。
- 高所作業の時は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、電源コードを引っかけたりしないでください。
  - ・材料や機体を落としたときなど、事故の原因になります。
- 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ・けがの原因になります。
- モータがロックしたり、クラッチが正常動作しないような過負荷では使用しないでください。
  - ・発煙、発火、故障、けがの原因となります。
- 使用中に本体が過熱したり、異常に気付いた時は直ちに使用を止めて点検修理に出してください。
  - ・故障、けがの原因となります。

## 安全上のご注意

- 火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に取扱説明書をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
- 不意な始動は避けてください。電源につないだ状態で、レバースイッチに指を掛けて運ばないでください。レバースイッチに指を掛けた状態で、プラグを電源に差し込まないでください。
- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外で使用する場合、電源コードまたは電源ケーブルの延長コードを使用してください。
- 油断しないで十分注意して作業を行ってください。電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。常識を働かせてください。疲れている場合は、使用しないでください。
- 損傷した部品がないか点検してください。使用前に、損傷が無いか十分点検し、正常に動作するか、また所定機能を発揮するか確認してください。可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の損傷、取付状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常が無いか確認してください。部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店で修理を行ってください。スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。本取扱説明書及びデルボ総合カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
- 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示以外の電圧で使用しますと、故障や動作異常、それに伴うけがの原因になります。
- 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物があると作業前に十分確認してください。埋設物があると工具が触れ、感電や漏電、ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持しないと、けがの原因になります。
- 使用中は、ビットなどの回転部に手や顔など近づけないでください。けがの原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

- ねじの種類やねじを締め付ける材質、使用頻度により過熱することがあります。その際は、休止時間を長くするか、複数台のドライバを準備して交互に使用するなどして過熱しないようにしてください。
  - ・製品の寿命の低下、故障やけがの原因となります。
- 電動ドライバの出力トルクとねじに発生する締付トルクは、一致しない可能性があります。ねじに発生する締付トルクは、ねじサイズや材質、ワークの種類、その他の締付条件によって異なります。必ず、実際のねじおよびワークにて目標の締付トルクで締め付けられているかを、トルクレンチ等で確認してください。目標のトルクで締め付けられていることを確認後、トルクチェッカーにて電動ドライバの出力トルク管理を行ってください。
- 本電動ドライバは、インパクトドライバではありませんので、二度締めや増し締めにはご使用できません。ねじおよびワークの状態によっては、ねじが緩む可能性があります。